

一人音楽劇

「猫は生きている」

日時：2011年10月29日（土曜日）午後2時開演

企画・制作：猫座

主催・場所：東京大空襲・戦災資料センター

入館協力費 一般 300円
中高生 200円
小学生以下 無料



原作・早乙女勝元
絵・田島征三
脚本&演出・大久保昌一良
出演&歌・福井淑恵

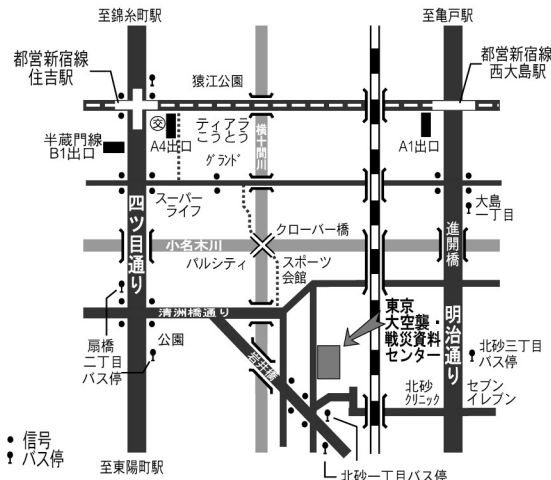
作曲・大友剛
演奏・中前智彦 関根ゆたか
STAFF・保高史子

「猫は生きています」は
児童文学者早乙女勝元さんの代表作です。
1945年3月10日、東京はアメリカ軍に空襲を受けました。
下町一帯は爆弾で焼き尽くされました。
この物語は下町に住むお母さんと3人の子供の一家と
縁の下に住む野良猫の一家の物語です。
是非、ご覧下さい。

猫座プロフィール

- 2006年3月 一人語り劇「猫は生きています」は社団法人音楽制作者連盟のキッズプログラム助成金を受け製作され、国分寺の小学校などで上演。
- 2006年11月 立川国際芸術祭にて上演。
- 2007年12月 フランス・アルザス・コルマルで上演。
- 2008年8月 「猫は生きています」原作者の早乙女勝元氏が館長を勤める「東京大空襲・戦災資料センター」で上演。
これをきっかけに劇作家・演出家の大久保昌一良女優の福井淑恵を中心に演劇ユニット「猫座」を結成。
スタッフとして横山央 保高史子、ミュージシャンの中前智彦（アコーディオン・ピアノ） 関根ゆたか（ギター）が参加。
その後も各所でコンスタントに公演を行っている。

猫座HP <http://www.neko-za.net/>
猫座連絡先 nekoza_2006@yahoo.co.jp



東京大空襲・戦災資料センター
東京都江東区北砂1丁目5-4
TEL 03-5857-5631